

夏休み明け朝会

平成25年8月26日

長い夏休みでしたね。みなさんは、どんなふうにご過ごしましたか。教室に戻ったら先生やクラスのお友達にいろいろとお話ししてほしいと思います。

ちょうど1週間前のことです、6年生の4人の人たちが、とても貴重な体験をしてきたんです。長町中学校の生徒会の人たちや長町小、鹿野小の6年生と一緒に、津波被害を受けた若林区の東六郷小学校と荒浜小学校を見学したり、お坊さんのお話を聞いたりして、自分たちで何ができるかを考える会に参加してきてくれたんです。早速、参加した一人、Sさんが作文を紹介してくれます。みんなで聞きましょう。

ー Sさんの作文 ー

ちなみに、この被災地の見学会に参加したのは、他にS君、K君、それにSさんでした。被災地訪問といえば、6月には、3～5年生の5人のお友達が、クロマツの植樹祭に参加してくれましたよね。参加した人でないとなかなか分からない貴重な勉強の機会となりましたね。いろいろな場で見えてきたこと、聞いてきたことを他のお友達に報告してほしいと思います。

復興プロジェクトとして、皆さんが参加したものもありましたね。そうです、仙台七夕での折り鶴です。実際にサンモール一番町に行ってみた人はどれくらいいますか。手を挙げて。約8万羽の緑色をベースにしたとても素敵な飾りに仕上げられていましたよ。校長先生も、8月6日の9時に開かれたオープニングセレモニーに行ってきました。かざりも、それから司会進行をしてくれたプロジェクト委員の小中学生のあいさつなども、とてもすごいなあと、感動してきました。小中学生から応募した詩に、メロディーが付けられて、その発表もありました。なんと、お隣の金剛沢小学校のお友達が一番町に来て歌ってくれました。朝会の初めの方で流れていた曲が、その「復興ソング」でした。後で、また別の機会に改めて紹介したいと思います。一番町で飾られた芦口小の折り鶴は、低学年昇降口にしばらくの間、飾っておきますので、見る度に未来の仙台や被災地のことを思ってくださいね。

さて、いよいよ1学期後半の勉強が始まります。6年生は、陸上記録会がありますね。仙台市内の多くの人たちと、速さや距離、高さなどを競って、よい汗を流し、小学校時代の思い出の1ページを作り上げてほしいと思います。全校の皆さんは、10月5日に、地域との合同防災訓練に参加したり、11月16日には学芸会が待っています。あのスローガンを頭に入れながら、心

をひとつにして、頑張っしてほしいと思います。

それから、毎週金曜日の朝は、ラジオ体操の日です。体操ですっきりさせた心と体で、1日のスタートが切れるよう、続けていきましょう。夏休み最初の3日間、地域の皆さんやお家の人たちと一緒に、夏休みラジオ体操会をやりましたね。あのとき、学校の近くに住んでいるたくさんの方が集まってくれて、とっても嬉しかったです。

さいごに、いじめ防止に関する法律ができたのを知っていますか。いじめられたことが原因で自殺した中学生の事件をきっかけに、日本中からいじめをなくすための法律ができたんです。

学校では、からかわれて困っていますとか、先生の見えていないところで、いつもたたかれています、悪口を言われるんです。などの訴えがあったら、周りの人も含めてしっかり話を聞いて、2度と起きないようにお家の人にもまじえて、しっかりと指導をしていきます。

さあ、一人一人、自分は周りの人に意地悪をしていない中、いつも、同じ人に嫌な思いをさせていないかどうか考えてみてください。どうですか。それぞれのクラスで1日の終わりに、どうだったのか静かに振り返ってみる時間を設けることも大事かもしれませんね。その辺は、担任の先生に委ねたいと思います。

それでは、暑い日がこのあともしばらく続きますが、暑さに負けずに、ひとつひとつのことに、しっかり取り組んでいきましょう。お話を終わります。